



げんきな子 がんばる子 やさしい子

園だより

1月号

北区立さくらだこども園
園長 西澤 尚子

新年を迎え、それぞれに気持ちを新たにしていることと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さくらだこども園教職員一同

令和八年が始まりました。各ご家庭ではどのような年末・年始を過ごされたでしょうか。こども園では新年初日の5日から、55名の子どもたちが登園し9日にみんなで会えるのを楽しみに過ごしていました。

子どもたちの表情と話から、家庭での楽しかった時間が想像されます。ご家族それぞれに、新たな思いをもつことはできたでしょうか。それぞれの思いを家族の中で言葉にしてみることは、互いの今の心持ちを知る機会になるのではないのでしょうか。節目となるこの時期にぜひ、お子さんの言葉を聞き、保護者の方も我が子に自分の思いを語ってみてください。

こども園では今年も、お正月遊びを始めとして友達と関わりながら楽しむ遊びの機会をつくっていきます。すごろくやかるたなど、ルールがはっきりしていて思い通りにならないことも体験しますが、友達がいないとできない遊びです。また、コマ回しでは、なかなか上手くいかなくても諦めずに努力することが報われる体験になると考えています。人と一緒にすることも、自分の好きなことに熱中する時間をもつことも楽しいと思えるように支えていきます。そして、生活の一つ一つを振り返り、今年度のまとめに向かいます。

自分と周りの人が一緒に楽しめるように自分から行動する、心と力の基を育てていきたいと考えています。

今年も、保護者の皆様や地域の皆様とつながりながら教職員みんなで力を合わせ、子どもたち一人一人の健やかな成長に向けて力を尽くします。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

—今月の指導のめあて—

- 〈4歳児〉
 - ・好きな遊びに繰り返し取り組む中で、自分の思いを実現する楽しさや、してみたらできたという喜びを感じる。
 - ・学級の中で自分なりになりきって動いたり、楽器を鳴らしたりして表現する楽しさを味わう。
 - ・友達とやりとりをしながら、遊んだり活動したりすることを楽しむ。
- 〈5歳児〉
 - ・自分のめあてをもって繰り返し取り組み、挑戦する楽しさや達成感を味わう。
 - ・共通の目的に向けて、友達に自分の考えを分かるように伝えようとしたり、友達の言葉を聞いて受け入れたりしながら、協力して進める楽しさや充実感を味わう。
 - ・自分の身の回りのことを最後まで丁寧に行おうとするとともに、時間を意識して行動する。